

新宿区新宿保健センター・新宿区医師会館が竣工しました。



エントランス側夜景



エントランスホール



診療所待合コーナー

CONCEPT

区民の医療を支える拠点施設

本施設は、老朽化した「新宿区立区民健康センター」を解体・撤去し、「新宿区東新宿保健センター」「新宿区医師会区民健康センター」を中心に、新宿区と新宿区医師会が合築により建設した「区の保健・医療サービスを総合的に提供する拠点施設」です。

各種検診サービスなどのソフト面の充実や災害医療用の医薬品等の物資備蓄、発災時の区内の医療救護所の後方支援拠点としてのハード面の整備などを行い、区民の健康を守りながら継続的な地域保健事業を行う施設となっています。

敷地のポテンシャルの最大化

敷地は商業地域と第一種住居地域の二つの用途地域にまたがり、隣接するマンションや戸建て住宅などへの厳しい日影条件、勾配のある接道・高低差のある敷地状況などに加え、要望諸室の多さや複雑さなどに対して、計画的な整理を充分に行って、不整形な敷地形状に合わせてセットバックしながら構成しています。特に、利用者に明快な施設ゾーニングと動線計画・施設従事者が働きやすい環境に重点を置いて計画しています。



全景

DATA

敷地面積	: 847.81㎡
建築面積	: 644.65㎡
延床面積	: 2390.71㎡
建ぺい率	: 76.04% (許容88.44%)
容積率	: 275.64% (許容276.65%)
構造・規模	: S造、一部RC造 地上4階、地下1階
最高高さ	: 16.28m
軒高	: 13.58m
主なスパン	: 6.6m×7.2、8.55、8.8m
設計期間	: 2012.04~2013.02
工事期間	: 2013.03~2014.06

TOPICS



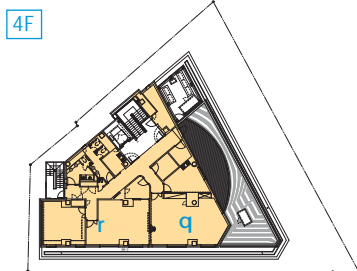
品格と環境に配慮した施設づくり

内外装仕上材には、落ち着いた印象の質感や色味を選定して診療施設としての品格を担保しながら、可能な限りの開口部を設けて中間期の冷暖房負荷軽減を目指すと共に、高断熱仕様・複層ガラスの採用・一部屋上緑化の設置など、環境に配慮した施設としています。

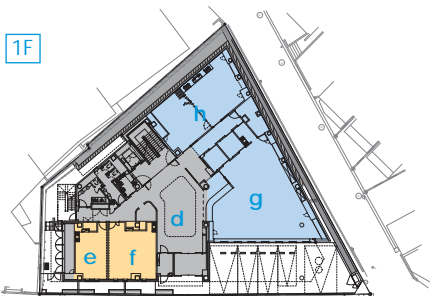
▶ <http://www.nissoken.co.jp>



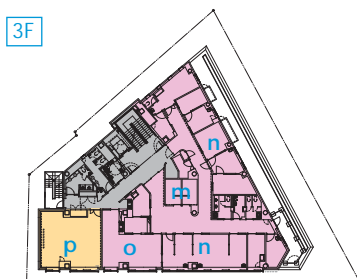
2F



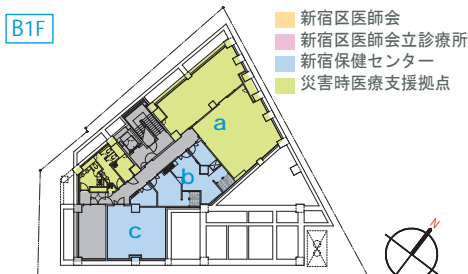
4F



1F



3F



B1F

- 新宿区医師会
- 新宿区医師会立診療所
- 新宿保健センター
- 災害時医療支援拠点

PLAN

- a. 備蓄倉庫
- b. 更衣室
- c. 文書保管庫
- d. 待合ホール
- e. 新宿区薬剤師会
- f. 新宿区歯科医師会
- g. 保健センター事務局
- h. 多目的室・会議室
- i. 健診室
- j. 幼児相談室
- k. 歯科相談室
- l. 講堂・栄養室
- m. 更衣室
- n. 診察室、X線室
- o. 看護師事務室
- p. 医師会会議室
- q. 医師会事務局
- r. 会長室、役員室